

過去の活動



人と人が紡ぐまちづくり

2014年10月27日 「嵐圭史さんの平家物語を聴く会“平家物語ゆかりの地を訪ねて”」ツアー

ゲスト：嵐圭史さん（前進座）

：大槻和夫さん（広島大学名誉教授）

ひとときの栄華の夢に、誇りといのちをかけた猛き男たち。運命に翻弄され歴史のはざまに消えていった、たおやかな女たち。無常の世に、それでも永遠（とわ）を願わずにはおられなかった人々の群像（むれ）——。

NPO法人ひろしま女性NPOセンター未来が、まちづくり事業のひとつとして朗読の名手と名高い劇団「前進座」の嵐圭史さん（屋号 豊島屋）を朗読手（よみて）としてお招きし、また、古文を耳で鑑賞するための事前学習では広島大学名誉教授の大槻和夫先生を講師としてお勉強し、宮島の地で2002年から13年に渡って開催しました「嵐圭史さんの平家物語を聴く会」が、2014年9月、遂に大団円を迎えました。

事業の終了を惜しむ皆様の声に押され、10月27・28日、事業の集大成として「平家物語ゆかりの地を訪ねて」ツアーを企画・催行しました。

嵐圭史さん（奥様も一緒に）、大槻和夫先生と「聴く



会」のお二人のキーパースンも参加され、東京からの参加もあるなど総勢18人で、秋のひととき、平

相国清盛の夢の跡を訪ねることになりました。
1日目は神戸南京町で昼食を摂った後、福原京周辺にあるゆかりの能福寺や築島神社、清盛の栄華のはかなさを悼んで祀られたという清盛塚を拝観の後、須磨寺や宝物館を経由して京都に向かいました。
2日目は清盛像が奉られていることでも有名な六波羅蜜寺を拝観。見るからに意志の強そうなお顔が印象的でした。また、空也上人像は、鉦を打ちながら辻々で念仏を唱え、自身の栄達を求めることなく衆生の救済を願い、まさに野の聖そのものという感じで目線を上に向けられたご様子を拝観すると、上人のご本願が伝わる思いがして深い感銘を覚えました。

その後、大原の里・寂光院に向かいました。平清盛を父とし、後に国母（天皇の母）という女性として比類なき栄誉を得ながらも一転、一族の滅亡という過酷な運命にさらされた建礼門院徳子が、一族の後生を弔うため31歳で仏門に入って隠棲したのが大原の尼寺院寂光院です。観光シーズンをやや外したせいか比較的ゆっくり散策でき、野山、草花などのたたずまいから平家物語の中の寂光院を偲ぶことができました。

今でも時々「あの時のツアーは…」と話が出るほど、遊・学ともに思い出深いものでした。



日 程 （宿泊ホテル：平安の森京都、旅行代金：33,000円～37,000円）

【10月27日】

広島駅→〈山陽・中国・名神道〉→神戸南京町→福原京周辺散策（能福寺・築島神社・清盛塚）→須磨寺→京都〈泊〉

【10月28日】

京都・東山周辺散策（六波羅密寺）→大原周辺散策（寂光院・建礼門院陵）→嵐山→嵯峨野周辺散策（祇王寺）→京都南IC〈名神・中国・山陽道〉→広島駅

2014年9月21日 第十三回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催(参加者110名)★最終回

事前学習会 講師：吉田正裕さん(大聖院七七代座主)

事前学習会 講師：大槻和夫さん(広島大学名誉教授)



秋晴れのこの日、第13回平家物語を聴く会が開催され、約110名の方が大聖院観音堂で一同に会しました。13年にわたり、一巻ずつ読み継がれた嵐圭史さんの平家物語は、この日、灌頂の巻で幕を閉じました。

13年前、おそらく誰もが「無理」と思いながらも、嵐圭史さんに「宮島で平家物語を朗読していただませんか？」とお願いしたことから始まり、長いお付き合いをさせていただきました。嵐圭史さんにはただただ、感謝申し上げますのみです。

嵐圭史さん、そして参加してくださった皆さん、ありがとうございました。

これからも、この壮大な企画の成功を励みにして、また世界文化遺産宮島での企画を立てたいと思います。

2013年9月21日 第十二回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催(参加者90名)

事前学習会 講師：吉田正裕さん(大聖院七七代座主)

事前学習会 講師：大槻和夫さん(広島大学名誉教授)

約90名の方が参加して開催された、第12回となる平家物語を聴く会。爽秋の宮島で、嵐圭史さんが語る古典の世界を満喫しました。



大聖院七七代座主・吉田正裕さんによる「宮島の歴史と大聖院」と題してのお話と、広島大学名誉教授・大槻和夫先生による「平家物語第12巻」と題しての事前学習会の後、観音堂へと会場を移動して、嵐圭史さんによる朗読がはじまりました。

平家一門が命運をかけた壇の浦合戦に敗れ、重衡が斬られ、仏門にあった惟盛の子六代までもが斬られるに及んで、平家の子孫は長く絶えにけり…。そして、かつては武勲一の義経が、今は袖に涙の乾く間もなき都落ちの身。

盛者必衰の理極まる巻十二を、嵐圭史さんが深く朗読(よみ)上げました。

この企画の開催から数年経過したとき「私のライフワークにしましょう」とまで言ってくださいました嵐圭史さん。ただただ、感謝申し上げますのみです。



前進座 嵐圭史さん／屋号＝豊島屋(てしまや)

姿よし・声よし・演技よしの三拍子そろった演劇界を代表する立役。朗読の名手としても高い評価を得ている。「子午線の祀り」(山本安英の会)の平知盛で紀伊國屋演劇賞、「怒る富士」の伊奈半左衛門で文化庁芸術祭賞「江戸城総攻撃」の徳川慶喜で2010年芸術選奨文部科学大臣賞(演劇部門)を受賞するなど受賞歴多数。6年の歳月を費やし、「平家物語」全12巻(新潮社刊)をCD29枚にまとめる。

2012年9月30日 第十一回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催(参加者110名)

事前学習会 講師：吉田正裕さん(大聖院七七代座主)

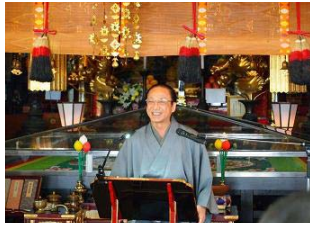
事前学習会 講師：大槻和夫さん(広島大学名誉教授)

2011年10月1日 第十回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催(参加者100名)

事前学習会 講師:大槻和夫さん(安田大学文学部日本文学科教授)

第10回となる平家物語を聴く会。忙しい合間を縫って、今年も嵐圭史さんは広島の方のために宮島へ来てくださいました。

宇治川、一の谷と負け戦を重ね、かつて都に栄華を極めた平家一門も、今は西海の波の上。「盛者必衰会者定離」平家物語に流れる無常観…。俳優・嵐圭史さんの朗読に聴き入る約100名の中には10年連続参加の方もおり、皆さんの間で当企画が定着しつつあることを実感しました。



2010年10月3日 第九回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催(参加者80名)

事前学習会 講師:大槻和夫さん(安田大学文学部日本文学科教授)



2009年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞された俳優の嵐圭史さんが、今回も私たちの呼びかけに応じて、広島・宮島へ来てくださいました。平家物語を聴く会はこれまで、厳島神社、大願寺、大聖院と、宮島を象徴する場所で開催してきました。今回は前年に引き続き、弘法大師創設の真言宗御室派(総本山京都仁和寺)の寺院・大聖院の開催です。嵐さんの声に乗せて物語が時空を超えて蘇る営みが、ここゆかりの地・宮島で続いています。

2009年10月25日 第八回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催(参加者60名)

事前学習会 講師:大槻和夫さん(安田大学文学部日本文学科教授)

2008年9月13日 第七回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催

事前学習会

講師:大槻和夫さん(安田大学文学部日本文学科教授)

二胡:米村欣子さん

ピアノ:吉野妙さん



2008年7月～9月 世界遺産理解学習講座&環境美化活動講座 全4回(NPO未来後援事業)

- ①テーマ「世界遺産厳島神社を護り継承していくために」
講師:北川建次さん(広島ユネスコ協会会長、日本ユネスコ国内委員、広島大学名誉教授)
- ②テーマ「大聖院～白糸の滝清掃/大聖院座主のおはなし」
講師:吉田正裕さん(大聖院七七代座主)
- ③テーマ「清盛と厳島神社&厳島神社の減災の知恵」
講師:三浦正幸さん(広島大学大学院文学研究科教授)
- ④テーマ「厳島の自然について/宮島最西端『あての木浦』山火事跡地植林下草刈り」
講師:広島森林管理署、CCC自然文化創造工場広島事業部

わがまちを知る・楽しむ・伝える・いつくしむ～異世代による交流を図りながら、世界遺産を理解し、次の世代に継承することを目的に学習講座を開催。同時に、世界遺産の保全のために、他のグループ団体と協働しながら環境美化活動にも取り組みました。

主催:NPO法人ひろしま生涯教育研究所(①～③)、CCC自然文化創造工場(④)、宮島エコツーリズム(④)、宮島ユネスコ協会(④)

共催:はつかいちまちづくりスクール

後援:大野万年青会連合会、地御前老人クラブ長寿会、宮島老人クラブ連合会、NPO法人ひろしま女性NPOセンター未来、宮島ユネスコ協会

2008年7月・8月 団塊世代の次世代育成＆社会貢献事業（NPO未来後援事業）

テーマ「手紙を使った小中学生、高校生とのコミュニケーションづくり」

講師：世木田江山（せきだこうざん）さん（書家、元広島大学講師）

親子や異世代の人々が、手紙の効用、手紙の書き方などを学ぶワークショップを通じて、今の時代だからこそ、「手紙」というコミュニケーションツールを見直す体験をします。さらに、ゲーム感覚でペンパル探しのほか、「仕事」について考えるワークショップなど盛りだくさんの内容です。

主催：NPO法人ひろしま生涯教育研究所

共催：はつかいちまちづくりスクール

後援：NPO法人ひろしま女性NPOセンター未来 他

2007年11月10日 第六回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催

篠笛：梶川純司さん



世界遺産の島・安芸の宮島で、前進座・嵐圭史さんをお招きしての、第六回平家物語を聴く会。毎年楽しみに来られるお馴染みの方たちや、関東や関西など県外からも訪れた熱心なファンの皆さん、そして初めて来られた方も、ときおり嵐さんの説明を交えながらの朗読を、熱心に聴き入りました。

嵐さん渾身の語りが大聖院に響くなか、秋の夜半は静かに更けて行き、ライトアップされた美しい宮島の夜景と、梶川純司さんの篠笛の音に、会場も幻想的な雰囲気になりました。

2006年9月2日 第五回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催

事前学習会 講師：砂本ヒロコさん（広島県歌人協会幹事・安田大学講師）

2005年10月22日 第四回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催

事前学習会 講師：砂本ヒロコさん（広島県歌人協会幹事・安田大学講師）

2005年7月3日 源平合戦のロマン「清盛と義経」を語る（参加者400名）

講師：見延典子さん（作家）他

2004年12月4日 “厳島神社災害復旧祈念講演会”厳島神社の建築と人間「平清盛」（参加者200名）

講師：三浦正幸さん（広島大学大学院文学研究科教授）

2004年9月25・26日 第三回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催（参加者50名）

バイオリン演奏：八雲琴演奏／場所：宮島・大願寺

2004年9月25日 平家物語を聴く会事前学習会（参加者18名）

講師：砂本ヒロコさん（広島県歌人協会幹事・安田大学講師）／場所：ホテルまこと（宮島）

2004年4月15・16日 桃花祭と神能 宮島の文化体感プログラム 特別ご宿泊企画

協力：中国経済連合会・JTB企画中国四国

2004年3月16日 第一回宮島散策～もうひとつの魅力（参加者31名）

協力：大野町1区万年青会・老人クラブ・福祉部会

2004年1月 新しい観光事業プレゼンテーション（中国経済連合会・宮島観光商品開発部会）

2003年9月14日 平家物語を聴く会事前学習会（参加者55名）

講師：砂本ヒロコさん（広島県歌人協会幹事・安田大学講師）／場所：宮島・大聖院

2003年9月14・15日 第二回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催（参加者130名）

朗読：嵐圭史さん（前進座）、篠笛：薩摩琵琶演奏／場所：厳島神社

2002年9月23・24日 第一回嵐圭史さんの平家物語を聴く会開催

場所：宮島・大聖院